

それぞれの

# 「雨ニモマケズ」

宮沢賢治

田島隆夫

棟方志功

アーサー・ビナード

渡辺俊明

雨ニモマケズ  
風ニモマケズ

雪ニモ夏ノ暑サニモマケヌ

丈夫ナカラダヲモチ

怒イライラハナク

決シテ嘆ウレシラズ

イツモシヅカニワラツテキル

一日ニ玄米四合ト

味噌ト少シノ野菜ヲタベ

アラユルコトヲ

ジブンヲカンジョウニ入レズニ

ヨクミキキシワカリ

ソシテワスレズ

野原ノ松ノ林ノ蔭ノ

小サナ萱クサブキノ小屋ニキテ

東ニ病氣ノコトモアレバ

行ッテ看病シテヤリ

西ニツカレタ母アレバ

行ッテソノ船ノ乗ヲ負ヒ

南ニ死ニサウナ人アレバ

行ッテコハガラナクテモイ、トイヒ

北ニケンクワヤソシヨウガアレバ

ツマラナイカラヤメロトイヒ

ヒデリノトキハナミダヲナガシ

サムサノナツハオロオロアルキ

ミンナニデクノボートヨバレ

ホメラレモセズ

クニモサレズ

サウイフモノニ

ワタシハナリタイ

この宇宙に地球が誕生してから

数えきれないほどの変化が起こり、

そのたびに多くの想いが生まれては星になり、

天へとかえっていきました。

東日本大震災から7年。

その間にもたくさんの方々の出来事が私たちを包み、

今年もまたいのちを想う日かやつてきます。

宮沢賢治の詩に共感し、

想いを託した人々の「雨ニモマケズ」を

ご紹介しましょう。

愛しているものをよく絵にかくんです。  
愛しているところに美があるからなんです。

「猫たち」(1987年)  
「猫たち」(1987年)



福岡啓一 題名不明 1987年 インク・紙

展覧会を見る  
「福岡啓一展 猫たち」より

いのくまさんの線

明治、大正、昭和、平成と四つの時代を生きた、自らの表現を追い求めて日本、フランス、アメリカと活動の場を広げた画家、福岡啓一。3月20日よりBunkamura ザ・ミュージアムで開催される展覧会からちょっとご紹介。深い観察眼が作り上げた独自の世界、そこから生まれる線のをぞいてみましょう。

\* 作品は全て九条市博物館—新現代美術館。©The MMCCA Foundation  
「福岡啓一展 猫たち」0/20~4/18 Bunkamura ザ・ミュージアムに出品 (詳細は74頁)



誰が生徒か先生か!

メダカの学校  
[2年生]

二年生になったメダカの子供の生徒さん。  
毎月休日をたりにチャレンジしています。

人物スケッチに挑戦

ハガキに

「顔」をかこう



習字・小池節子  
日本絵手紙協会公認講師。  
夫・小池和夫とともに絵  
手紙講座をつとめる。



今月のモチーフは  
「顔」

生徒紹介



川崎浩太郎さん(2年生)  
川崎浩太郎君は、体育  
部部長。今年からは絵  
手紙部部長も務める。

今年度も最後の月になりました。  
今回は、昨年7月号でも取組んだ、「スケッチ絵手紙」に  
ふたたびチャレンジ！7月号では講師の中井桂子さんと  
一緒に東京駅舎や道行く人々をかきましたね。  
今日のモチーフはスバリ「顔」。さっそくかいていきましょう。

\*授業の手順

- ① まずは自分の顔をかき、鏡を見ながら自分の顔をかいてみます。
- ② 二枚目は相手の顔をかき、お互いに向き合って座り、相手の顔をかいてみましょう。

◎かき進め方は、長年人物スケッチに取組んでいる講師の浅倉須美子さんのやり方を今回は参考に、「浅倉須美子」の「絵紙で遊ぶ」(1)と(2)、「目黒区民会館」より「絵紙で遊ぶ」(1)と(2)を参考に、そのやり方を少しアレンジしてかいてみましょう。

◎かき進め方は、長年人物スケッチに取組んでいる講師の浅倉須美子さんのやり方を今回は参考に、「浅倉須美子」の「絵紙で遊ぶ」(1)と(2)、「目黒区民会館」より「絵紙で遊ぶ」(1)と(2)を参考に、そのやり方を少しアレンジしてかいてみましょう。

◎かき進め方は、長年人物スケッチに取組んでいる講師の浅倉須美子さんのやり方を今回は参考に、「浅倉須美子」の「絵紙で遊ぶ」(1)と(2)、「目黒区民会館」より「絵紙で遊ぶ」(1)と(2)を参考に、そのやり方を少しアレンジしてかいてみましょう。

顔をかくときのポイント

◎あまり形にこだわらず、力強い「線」を意識して。

◎本物さっくりにかこうとするより、特徴をとらえて少し強調してみましょう。

鉛筆の持ち方や、かき方

◎鉛筆の先がハガキに対して垂直になるようにかく。基本的には力をこめた強い線でかく。

◎筆圧をかければ太く濃い線、筆圧を弱めれば淡く細い線がかける。試してみよう。ただしシラシラと流してかくと、線が軽くなってしまおうので気を付けてください。

はじめに「線の練習」

◎「線の練習」は集中力を高めるため、線を敷えるための大切な時間。今回の絵手紙は筆ではなく鉛筆でかきますが、どんな筆記用具でも、線のトレーニングは必ず生かされます。絵手紙をかく前に、かならず集中力を養うための「線の練習」をしましょう。

「線の練習」

\*筆を磨ります



筆はやさしくゆったり磨ろう



筆の根元までたっぷり墨を含ませて

\*線の練習をしましょう



顔をかく時は、筆を紙の上に横置きし、3本だけをゆっくり動かすように



川崎さんの線の練習



鎌川さんの線の練習

筆の中を墨が染みわたるまで「筆」を磨きます。筆の根元までたっぷり墨を含ませて

【テーマ】  
「人生の起点、分岐点」

婚したも悲しさも経験したからこそ、今がある。  
人生の中で出会う新しいスタートや分かれ道、  
自分の思い出と重ねてみよう。



小山孝子(66歳・神戸市)  
再婚して10年、幸せな毎日です。結婚してはいます。



海原敬文(70歳・徳島)



東葉佑司(72歳・山口)

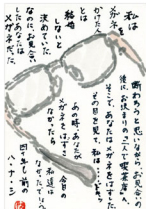
この時があって、  
今の私



高田玲子(64歳・岡山)  
敬虔式により看護師という職業に対する  
情熱と人命にかかわる責任感を再認識。



神谷与思衣(愛知)  
ニュージーランドの大聖堂。今はもう大地震で見る  
ことが出来ません。今年から下宿する息子たちの成長  
を嬉しく、また寂しく感じます。



田中はるみ(三重)



本村治子(宮城)